

本宮地域の過疎化について

【内容】

合併して益々過疎になり、サービスも落ちたと思っています。若年層が住みたいようなまちづくり（仕事場の確保等）が必要ではないでしょうか。

【回答】

田辺市では、本宮地域に限らず山間地域や新興住宅地を除く市街地中心部においても人口減少が続いております。しかしながら、これは市町村合併に起因するものではなく、全国的に見られる少子化の傾向や地方から都市部への若者の流出が主な原因であると考えられます。

市行政としましては、過疎化対策のためこれまでも生活基盤、産業基盤の整備等を行ってきました。本宮地域は地域的にみて大規模な企業誘致などは難しい状況にあります。観光や第一次産業など従来から地域に根ざした産業の振興を図ることにより若者の就業の場を確保し、人口の流出に歯止めをかける取組が必要であると考えています。

また、市が提供する公共サービスにつきましては、旧 5 市町村がそれぞれの地域事情の中で独自に行ってきたものを合併するにあたり基本的に統一するため、その内容や利用者負担の金額等について適正化を図ったものであり、個々のサービスによっては旧市町村の時とは内容が変更しているもの、住民負担が増減しているものもあります。個々のサービスについて合併前と比較するのではなく、公共サービス全体として、その内容、住民負担のあり方が適切であるかどうかをお考えいただけますようお願いいたします。

(担当：政策調整課)